

□ はH27/5公表値

□ はH27/5公表値

	27年3月期 第2四半期累計		28年3月期 第2四半期累計		前年 同期比	27年3月期 通期		28年3月期 通期		前期比
	実績	構成比	実績	構成比		実績	構成比	見通し	構成比	
売上高合計	億円 1,680	100%	2,100 億円 2,106	100%	+25%	億円 3,787	100%	4,200 億円 4,300	100%	+14%
<海外売上高合計>	<1,176>	70%	<1,570>	75%	+33%	<2,708>	72%	<3,000>	70%	+11%
営業利益(%)	(17%) 288		350 (20%) 413		+44%	(16%) 616		680 (17%) 720		+17%
電力関連事業	282	17%	338	16%	+20%	728	19%	850	20%	+17%
営業利益(%)	(-) △16		(1%) 4		-	(-) △24		(3%) 25		-
セラミックス事業	1,066	63%	1,228	58%	+15%	2,272	60%	2,430	57%	+7%
営業利益(%)	(26%) 277		(28%) 350		+26%	(25%) 576		(26%) 620		+8%
エレクトロニクス事業	333	20%	541	26%	+62%	788	21%	1,020	24%	+30%
営業利益(%)	(8%) 27		(11%) 60		+122%	(8%) 63		(7%) 75		+19%
セグメント間売上消去	△1		△1			△1				
		売上高比		売上高比	前年 同期比		売上高比		売上高比	前期比
経常利益(%)	269	(16%)	340 403	(19%)	+50%	611	(16%)	690 745	(17%)	+22%
親会社株主に帰属する 当期純利益(%)	201	(12%)	240 275	(13%)	+37%	415	(11%)	480 510	(12%)	+23%
ROE	-		-			11.4%		12.4%		
1株利益	61.55円		84.18円			127.11円		156.18円		
配当金(配当性向)	13円		18円			28円(22.0%)		36円(23.1%)		
為替レート(円/USD)	104		122			110		119		
為替レート(円/EUR)	139		135			139		132		
設備投資	112	7%	207	10%	+85%	304	8%	570	13%	+88%
減価償却費	117	7%	135	6%	+15%	255	7%	280	7%	+10%
研究開発費	62	4%	80	4%	+29%	139	4%	175	4%	+26%

第2四半期累計期間の要点 … 前年同期比 増収・増益（第2四半期最高益）

①事業別業績概況(売上高、営業利益)

【電力関連】……………増収・黒字化

- ・がいし 国内向け懸垂がいしや避雷装置に加え、中近東向けの出荷が増加し増収増益。
- ・NAS 海外大口案件の出荷により増収。赤字縮小。

【セラミックス】……………増収・増益

- ・自動車関連製品 中国市場のトラック販売は低調も、米国・欧州市場の乗用車販売や米国市場のトラック販売が堅調に推移し、需要が増加。

【エレクトロニクス】……………増収・増益

- ・電子部品 2015年1月に買収したNGKエレクトロデバイスの上半期業績を反映。
- ・半導体製造装置用製品 データセンター向け半導体の需要増を背景に、半導体メーカーの高積層化・微細化投資が堅調に推移し需要増。

②為替影響：売上高 +90 億円、営業利益 +37 億円

- ・前年同期 104 円→当期 122 円/USD、139 円→135 円/EUR

通期 見通しの要点 … 売上高・利益共に過去最高^{*}を更新

* 売上高	3,787億円('15/3)
営業利益	694億円('08/3)
経常利益	693億円('08/3)
当期純利益	460億円('08/3)

①事業別業績概況(売上高、営業利益)

【電力関連】……………増収・黒字化

- ・がいし 国内外ともに需要は堅調に推移し、増収増益の見通し。
- ・NAS 海外大口案件や九州電力向けの出荷を見込み、増収・黒字化。

【セラミックス】……………増収・増益

- ・自動車関連製品 欧米市場の乗用車、米国市場のトラック販売は引き続き堅調に推移する見通し。欧州自動車メーカーの排ガス処理不正問題による影響は、現時点では不透明。

【エレクトロニクス】……………増収・増益

- ・電子部品 NGKエレクトロデバイスの業績を通期で反映し、増収増益の見通しもパッケージの需要は中国市場などで携帯基地局の投資遅れが生じており当初想定を下回る見通し。
- ・半導体製造装置用製品 半導体メーカーの設備投資が高水準で推移し需要が増加する見通し。

②為替影響：売上高 +64 億円、営業利益 +31 億円

- ・前期 110 円→当期 119 円/USD、139 円→132 円/EUR
(下期為替前提:115 円/USD、130 円/EUR)

- ・年間 1 円当たりの影響:USD(売上高 11 億円、営業利益 4.5 億円)
EUR(売上高 6 億円、営業利益 1.9 億円)

③配当予想 中間 18 円、期末 18 円の年間 36 円を予定。